

3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費

② 社会福祉援護費（地域福祉課・障がい者支援課）

1 第2次向日市地域福祉計画の推進（地域福祉課）

(1) 地域福祉計画推進委員会の開催

福祉関係者、学識経験者ほか12人の委員で構成され、計画策定後どのように施策に反映されているかの点検と今後の計画推進方策について話し合うため、会議を開催した（2月19日）。

(2) 地域支え合い会議（市民ワークショップ）

〈上植野南部地域〉	開催数	12	場所	上植野コミュニティセンター
〈寺戸町二枚田地域〉	開催数	11	場所	岸ノ下集会所ほか

内 容 〈上植野南部地域〉 地域における困りごとや今後の活動について話し合い、会の見直しや地域住民への働きかけについて話し合いを実施した。

〈寺戸町二枚田地域〉 高齢者の引きこもりや地域住民との交流を目的として、介護保険制度や認知症についての学習会や健康体操教室等を実施した。

2 地域ふれあいのまち推進事業（地域福祉基金活用事業）

健康・生きがいづくりの推進につながる事業を行っている団体に対し補助金を支出した。

(1) 地域配食(会食)活動、一人暮らし高齢者等訪問活動	8団体	700,000円
(2) ふれあいサロン活動推進事業	19団体	600,000円

3 住宅手当緊急特別措置事業

住宅を喪失した離職者又は喪失するおそれのある離職者に対し、住宅費を支給するとともに、就労支援員による就労支援等を実施した。

(1) 相談件数	15 人
(2) 申請件数	7 人
(3) 支給件数	11 人（うち5人は前年度からの継続支給）
(4) 延長件数	0 人
(5) 支給金額	1,947,000 円

4 自殺対策事業（障がい者支援課）

自殺問題に対する正しい理解を促進するため、心の健康についての知識を普及啓発する事業を行った。

心の健康づくり事業の実施

日 時 平成24年9月27日（木） 午後2時～4時

場 所 向日市民会館 第1会議室

内 容 【心の健康づくりセミナー】

「大切な人がうつになったとき」

～あなたの支えが鍵になる～

講 師 高畑 龍一さん たかはたクリニック（心療内科・精神科・神経科）院長

参加者 52人

③ 民生委員活動費（地域福祉課）

1 向日市民生児童委員連絡協議会（民生委員・児童委員74人、主任児童委員6人で組織）が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

(1) 活動補助金 6,548,770 円

(2) 定例会及び研修会開催状況

定例会 5回 研修会 6回 臨時会議 1回 （地区民生児童委員協議会合同開催）

2 向日市民生委員推薦会

寺戸地区2人補充に係る推薦事務を12月に行った。

④ 福祉団体助成費（地域福祉課）

1 福祉関係団体事業補助金 124,000 円

向日市遺族会及び向日市原爆被災者の会に対し、事業補助金を交付した。

2 戦没者遺族援護

(1) 遺族慰安会

開催日 6月7日（木） 場 所 三重県・長島方面

参加人数 37人

(2) 京都府戦没者追悼式

開催日 10月11日（木） 場 所 国立京都国際会館

参加人数 10人

(3) 全国戦没者追悼式

開催日 8月15日（水） 場 所 日本武道館

参加人数 2人

⑤ 社会福祉協議会費（地域福祉課）

1 暮らしの資金貸付事業

夏期及び年末に生活の不安定な世帯に対し、暮らしに必要な資金を1世帯10万円を限度として貸付けを行った。（向日市社会福祉協議会に業務を委託）

	貸付受付期間	貸付件数	貸付金額
夏 期	7月2日～7月13日	6 件	580,000 円
年 末	12月3日～12月14日	7 件	640,000 円

2 社会福祉協議会運営補助金

(福) 向日市社会福祉協議会の事業に対し補助金を交付した。

補 助 金 25,000,000 円 （専任職員ほか人件費補助及び地区社協補助）

⑥ 福祉医療費（医療保険課）

1 福祉医療費の支給対象

(1) 75歳未満で、後期高齢者医療の被保険者でない重度心身障がい児者（身障1級・2級、IQ35以下等）及び母子家庭児童（18歳高校卒業まで）とその母に対し、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の自己負担分を助成した（府補助制度）。

(2) 75歳未満で後期高齢者医療の被保険者でない身体障がい者（3級）であって、住民税非課税世帯に属する者、18歳を超えて高校に在学中の母子家庭児童及びその母並びに両親が身体障がい3級以上の高校卒業までの児童等（所得制限は府制度に準ずる。）に対し、医療費の自己負担分を助成した（市独自制度）。

		受給者数 (平均) ①	延べ 受診件数 ②	医療費 支給総額 ③	1人当たり 医療費 ③/①	1件当たり 医療費 ③/②
府補助 制度	重度心身障がい	570	14,699	87,887,565	154,189	5,979
	母子家庭	1,131	13,520	38,579,837	34,111	2,854
市独自 制度	重度障がい	27	787	6,213,787	230,140	7,896
	母子家庭	18	154	496,107	27,562	3,221
計		1,746	29,160	133,177,296	76,276	4,567

⑦ 社会福祉基金積立金費（地域福祉課）

寄附金（7件 1,280,000円）及び基金利子（1,283円）を社会福祉基金に積み立てた。

⑧ 国民健康保険事業費（医療保険課）

国保会計へ、保険基盤安定分等として、一般会計から繰り出したものである。

保険基盤安定分（保険料軽減分）	154,511,119円
保険基盤安定分（保険者支援分）	32,812,549円
事務費	15,187,879円
出産育児一時金	9,229,946円
財政安定化支援事業	33,733,000円
その他	54,525,507円

⑨ 乙訓福祉施設事務組合費（障がい者支援課）

乙訓若竹苑、乙訓ポニーの学校、障害程度区分認定審査会及び乙訓障がい者虐待防止センターを運営する乙訓福祉施設事務組合に係る運営費用を負担した。

⑩ 民間福祉施設運営助成費（障がい者支援課）

心身障がい者援護施設を運営する社会福祉法人及び障がい者共同作業所等に対し、施設整備費や運営費を補助した。

1 民間心身障害者福祉施設運営費等補助

乙訓地域に所在する社会福祉法人に対し、利用者の処遇向上と運営の安定化を図るため補助を行った。

補 助 額 16,730,730 円 （乙訓福祉会、向陵会、乙の国福祉会、あらぐさ福祉会）

2 障がい者共同作業所等運営整備補助

障がい者共同作業所等の事業の円滑化と充実を図るため補助を行った。

補 助 額 2,479,504 円 （やよい工房久貝事業所、友愛之郷、友愛印刷）

⑪ 地域福祉基金積立金費（地域福祉課）

基金利子（197,047円）を地域福祉基金に積み立てた。

⑫ 福祉年金費（市民課）

1 特別給付金

在日外国人高齢者特別給付金 1人 120,000 円

在日外国人重度障害者特別給付金 1人 432,000 円

2 向日市老人福祉年金

支給状況

（単位：円）

上期対象者	支給額	下期対象者	支給額	未支給年金対象者	支給額	合計
3人	9,000	3人	9,000	1人	2,000	20,000

3 民生費 1 社会福祉費 2 老人福祉費

① 老人ホーム入所措置費（高齢介護課）

老人福祉法に基づき、65歳以上の高齢者を必要に応じて次の施設に入所措置した。

・養護老人ホーム

環境上の理由及び経済的理由等により、居宅で生活することが困難な人が入所できる施設

新規措置人員 0人 措置廃止人員 1人

(単位：人、円)

区 分	老人福祉施設名	人 数			措置費支払額 (年額) B	一人当たり 平均月額措置費 B/A
		平成24年 4月1日	平成25年 3月31日	延べ人数 (年間月単位) A		
養護老人ホーム	洛南寮	3	2	28	3,859,633	137,844

② 老人福祉事業費（高齢介護課）

1 敬老事業

多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者の長寿を祝うとともに、明るく豊かな長寿社会の実現を目指して実施した。

(1) 敬老会の開催

平成24年9月18日（火）70歳以上の高齢者を対象に向日市民会館において開催

- ・対象者数 8,831人（うち入場者数 1,096人）
- ・催物出演者 歌謡ショー：叶 麗子
漫 才：西川 のりお・上方 よしお
- ・委託料 1,260,000円

(2) 敬老記念品の贈呈

(単位：人、円)

	対象者数	贈呈者数	記 念 品	事 業 費
米 寿	162	162	膝掛け毛布	353,808
新 百 歳	9	9	額縁付肖像画又は羽毛肌掛布団	93,000
最 高 齢	1	1	本麻布団	11,025
計	172	172		457,833

2 老人クラブの育成

老人クラブの育成を図るため、運営費の一部を補助し、クラブ活動を支援した。

(1) 活動状況

向日市老人クラブ連合会を中心に、スポーツ・レクリエーションを通して会員相互の親睦と健康づくりに努めるとともに、友愛訪問や公園の清掃などの奉仕活動を行った。

(2) クラブ数及び会員数 (平成24年4月1日現在)

単位クラブ	27 クラブ
会員数	1,379 人

(3) 活動補助金 2,492,400円

3 生活支援事業

(1) 高齢者配食サービス事業

おおむね65歳以上で、買物や調理が困難な一人暮らしや高齢者のみの世帯等を対象に安否確認を兼ねた配食サービスを業者に委託して実施した。

世帯区分	利用者数	延べ配食数	事業費
一人暮らし	131 人	22,525 食	7,658,500 円
高齢者世帯	78		
その他	32		
合計	241		

(2) 生活支援型ホームヘルプサービス

介護保険の要介護認定で非該当となった高齢者や、退院直後などで一時的に支援の必要な高齢者等にホームヘルパーを派遣し、自立した生活を維持継続できるよう、(福)向日市社会福祉協議会に委託して実施した。

区分	利用者数	延べ派遣数	委託料
非該当	1 人	8 回	143,510 円
一時的支援	3	11	
60歳以上65歳未満	1	44	
計	5	63	

4 在宅介護支援センター

向日市地域包括支援センターと連携を図りながら、在宅介護に関する総合的かつ専門的な相談を受け、ニーズに合った保健・医療・福祉サービスの総合的な調整、福祉サービスの申請代行、要援護高齢者等の実態把握などを行うため、(医)回生会及び(福)向陽福祉会に事業を委託して実施した。

(単位：件)

名称	実態把握件数	延べ相談件数
ケアセンター回生 向日市在宅介護支援センター	110	220
在宅介護支援センター 向陽苑	298	887
計	408	1,107

5 老人日常生活用具給付・貸与事業

おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者等を対象に、日常生活用具の給付、福祉電話を貸与する事業を実施した。

(1) 給 付

・電磁調理器	5台	・助成額	74,550円
・自動消火器	2台	・助成額	58,800円

(2) 貸 与 (福祉電話)

ア 新規貸与数 5回線

イ 平成25年3月31日現在貸与数 11回線 事業費 6,300円

6 介護予防住宅改良助成・相談事業

介護予防に配慮した住宅づくりを支援することを目的に、介護保険の認定を受けていない65以上の在宅高齢者の方で、前年度市民税非課税世帯の方を対象に、手すりの設置、段差の解消工事等の費用の一部を助成する事業を実施した（介護保険非該当者含む）。

・相談件数	2件
・助成件数	2件
・助成額	66,000円

7 家賃助成事業

市内の民間アパート等に居住する一人暮らしの高齢者に対し、家賃の一部を助成した。

助成対象者件数 57件 事業費 6,379,600円

8 あんしんホットライン事業

65歳以上の一人暮らしで、虚弱なため日常生活を営むのに支障のある方又は第1種身体障害者で災害時に独自避難が困難な方のお宅に、緊急時に連絡するための緊急通報装置を設置した。

(1) 端末装置の貸与・返納実績

ア 貸与件数	55件
イ 返納件数	48件
ウ 平成25年3月31日現在貸与数	349件（消防デモ機除く。）

(2) 端末装置からの通報実績

ア 通報件数	194件
イ 出動件数	46件

9 救急医療情報キット配布事業

65歳以上の高齢者世帯を対象に、かかりつけ医や服薬状況、持病等の救急時に必要な情報を保管する救急医療情報キットの配布を実施した。

- ・配布世帯数 1,563世帯（平成25年3月31日現在）

10 認知症予防教室事業

要介護状態になるおそれがある高齢者等に対して、認知症予防、閉じこもり予防、口腔機能の向上を目的に、向日市福祉会館で作業療法やレクレーションを実施。 1クール24回（3か月）

- ・参加者 延べ316人（実人数17人）

11 認知症施策総合推進事業

地域において認知症高齢者とその家族を支えるため、医療機関、介護サービス及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担う認知症地域支援推進員を向日市地域包括支援センターに配置し、当該推進員を中心として、医療と介護の連携強化や地域における支援体制の構築を図った。

12 高齢者支援ブック配布事業

市民への周知及び関係機関との連携に活用していくことを目的に、本市が実施している高齢者福祉サービスなどを中心に紹介するガイドブックを作成し、一人暮らしの高齢者（3,176人）には郵送により配布したほか、市窓口、関係機関等において配布した。

- ・高齢者サービスガイドブック作成部数：5,000部

13 いきいきサロン事業

高齢者が気軽に集える場として地域のサロン型カフェにおいて「いきいきサロン」を開催し、地域包括支援センターや認知症地域支援推進員等が把握した閉じこもりや初期の認知症高齢者を「いきいきサロン」の参加につなげて、地域住民等と交流することで、閉じこもりや認知症予防を図った。

- ・委託先：（福）物集女福祉会
- ・実施回数：10回
- ・参加者数：延べ23人（実人数5人）

14 介護保険利用者への利用料軽減措置事業

(1) 低所得者居宅サービス利用者負担助成事業

介護保険居宅サービス利用者の中で、特に低所得の高齢者等に利用者負担の2分の1を助成する事業を実施した（生活保護受給者を除く。）。

- ・平成24年度認定者数 28人
- ・延べ助成件数 86件
- ・助成額 1,187,780円

(2) 社会福祉法人による介護保険利用者負担軽減事業

社会福祉法人が行う介護サービス利用者負担軽減措置の対象者を認定し、社会福祉法人に対し助成金を交付する事業であるが、平成24年度については、軽減対象となる事業がなく、助成件数は0件であった。

15 緊急一時保護事業

虐待を受け、緊急かつ一時的に保護を要する高齢者の生命・身体等の安全を確保するため、提携する事業所とともに一時的な保護措置を行った。

- ・平成24年度一時保護人数 1人（27日間保護）

16 成年後見制度に係る審判請求実施事務

判断能力が不十分な認知症高齢者等で成年後見制度の利用が必要な方のうち、親族等がないなどの理由で本人や親族による後見開始の審判請求ができない場合に、市長が家庭裁判所に審判請求を行った。

- ・平成24年度審判請求件数 2件

③ 老人医療費（医療保険課）

65歳以上70歳未満の老人であって、一人暮らしの方、老人世帯の方及び所得税非課税世帯の方のうち、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下るとき、医療費の自己負担分のうち、高齢者の医療の確保に関する法律第67条等に規定する一部負担金に相当する額を控除した額を助成した。

① 受給者数 (平均)	② 受診件数	③ 医療費支給総額	④ 1人当たり医療費 ③/①	⑤ 1件当たり医療費 ③/②
724人	17,802件	51,792,305円	71,536円	2,909円

④ 後期高齢者医療費（医療保険課）

後期高齢者医療の被保険者に係る療養の給付等について、高齢者の医療の確保に関する法律第98条に規定された市町村負担割合に基づく負担金を支出した。

また、同法第99条に規定された後期高齢者医療特別会計への繰出金及び後期高齢者医療の事務に要する費用を支出した。

- ・後期高齢者医療療養給付費負担金概算分（市町村負担分） 392,023,699円
- ・後期高齢者医療特別会計への繰出金 97,665,000円
- ・人間ドック健診補助 1,364,190円

○ 人間ドック健診補助（健康診断費用の7割補助）（医療保険課）

	男 性		女 性	
京都第一赤十字病 院	5人	143,350円	1人	30,870円
京 都 桂 病 院	20人	529,200円	11人	308,740円
済生会京都府病院	3人	88,200円	7人	127,120円
京都工場保健会	1人	26,460円	1人	29,400円
御池クリニック	2人	55,860円	0人	0円
大和健診センター	0人	0円	0人	0円
新河端病院	1人	24,990円	0人	0円
計	32人	868,060円	20人	496,130円

⑤ シルバー人材センター費（地域福祉課）

60歳以上の高齢者に臨時的・短期的な仕事を提供し、生きがいを高め、社会参加を促進するため、向日市シルバー人材センターへの運営助成を行った。

- (1) 運営補助金 6,250,000円
- (2) 会員数 男310人 女92人 計402人（平成25年3月31日現在）

⑥ 老人福祉施設助成費（高齢介護課）

本市に建設された特別養護老人ホーム向陽苑に対し建設借入金元利金を助成した。

⑦ 介護保険事業特別会計繰出金（高齢介護課）

介護保険法に基づき介護保険事業特別会計を設け、介護保険制度の円滑な運営を図るための事務費及び保険給付費負担分の事業費を支出した。

⑧ 重度心身障がい老人健康管理助成事業費（医療保険課）

1 支給対象者

- (1) 後期高齢者医療の支給を受けることができる者で、重度心身障がい老人（身障1級、2級、I Q35以下）に対し、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の一部負担金を支給した。

（府補助制度）

受給者数 （平均）	支給件数	支給額
375人	10,974件	40,817,136円

- (2) 後期高齢者医療の支給を受けることができる者で、住民税非課税世帯に属する身体障がい者（3級）に対し、医療費の一部負担金を支給した。（市独自制度）

受給者数 （平均）	支給件数	支給額
89人	2,783件	6,561,744円

3 民生費 1 社会福祉費 3 老人福祉センター費

老人福祉センターは、60歳以上の市民が、生涯現役で楽しく学び、交流し、社会参加などの活動により、生きがいや健康づくりができる場として、「桜の径」と「琴の橋」の2施設を設置している。

老人福祉センター桜の径は「くつろぎといこいの施設」として、入浴設備や健康器具（交流高圧電位治療器）を備えるとともに、中庭・坪庭のある静かで落ち着いたたたずまいの施設である。また、屋外での活動ができる隣接地に運動広場や菜園を設けている。

老人福祉センター琴の橋は「ふれあいと創造の施設」として、陶芸・工芸・工作のできる創作工房室や多目的に利用できる大広間などを設置し、生涯学習や世代間交流など多数の利用をも配慮した施設である。

両センターのそれぞれの特徴と機能を生かし、生きがいと健康づくりに向けた気運づくりと組織づくりを図っている。

② 老人福祉センター桜の径運営費（老人福祉センター桜の径）

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数291日、延べ42,279人(男22,191人、女20,088人)で、1日平均145.3人である。

(2) 年齢別及び性別利用者数

(単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～69歳	6,383	28.8	5,999	29.9	12,382	29.3
70～79歳	12,484	56.2	9,264	46.1	21,748	51.4
80歳以上	3,324	15.0	4,825	24.0	8,149	19.3
計	22,191	100.0	20,088	100.0	42,279	100.0

(3) 西向日運動広場利用状況

	利用者数	利用回数	1回平均利用者数
ソフトボール	971人	74回	13.1人
ソフトテニス	2,306	229	10.1
古老賀寿会	495	72	6.9
寿クラブ	724	108	6.7
ゲートボール初心者教室	41	15	2.7
計	4,537	498	9.1

(4) 浴室利用状況

ア 入浴日及び時間

休館日及び毎週土曜日を除く午前11時～午後3時

イ 入浴日数及び利用者数

入浴日数 242 日

入浴者延べ数 10,282 人 (男5,711人、女4,571人)

1日平均入浴者数 42.5 人 (男 23.6人、女 18.9人)

(5) 健康器具（交流高圧電位治療器）利用状況

ア 利用日及び時間

開館日の午前9時～午後4時

イ 利用日数

291 日

利用者延べ数 15,568 人

1日平均利用者数 53.5 人

2 事業及びサークル・同好会活動等

(1) 行 事

ア 4月5日 「野点の会」

イ 5月23日 「サークル・同好会発表会及び作品展」

5月24日 「サークル・同好会作品展」

ウ 9月13日 「敬老の会」 午前 《昔なつかしの歌を》 愛唱サークル

《健康を保つ民謡踊り》 健 保 会

午後 《カラオケ教室で楽しく歌唱力アップ》

日本作曲家協会会員 東出敬三音楽事務所

エ 12月26日 「年忘れ演芸大会」

オ 1月9日 「新年会」 午前 《新春の寿舞い》 芳匠流家元（芳匠秀明一門）

午後 《新春のど自慢大会》 センター利用者

《歌始め歌謡ショー》 兵頭ハル美歌謡教室講師ほか

(2) 桜の径講座

開 催 日 6月26日(30人)・10月23日(25人)・2月26日(29人)の3回

内 容 高齢者交通安全教室

指 導 者 向日町警察署交通巡視員・乙訓交通安全協会

(3) 健康づくり講座

加齢とともに衰える筋力の低下を防ぎ、QOLの向上を目的に実施した。

ア さわやか体操（女性）

（介護保険事業特別会計 3 地域支援事業費 1 介護予防事業費 2 介護予防一次予防事業費

①一次予防事業費に掲載）

イ 男性の太極拳・気功講座（男性）

実施回数 月 4 回 （年間47回）

参加者 参加者延べ数556人 1 回平均参加者数11.8人

(4) サークル及び同好会活動

老人福祉センター利用者が、サークルや同好会を作り自主的に活動している。

サークル・同好会活動

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
大正琴	7人	44回	桜寿会	5人	60回
民謡	11	55	ひばりの子	24	15
華道	12	20	ワッショイ	6	43
謡曲	6	31	銀塩写真	5	10
ビリヤード	28	278	華体操	39	24
囲碁教室	20	98	愛唱	13	23
将棋	32	286	俳句櫻の苑	8	22
園芸	43	10	シングソングス	11	21
卓球	35	296	ソーイング	12	54
囲碁	33	287	マハロフラ	9	15
カラオケ	43	50	スマイル	5	21
ナツメロ	43	45	折り紙	26	13
健保会	15	60	ソフトテニス	37	229
絵画	10	38	ソフトボール	22	74
手芸	11	58	古老賀寿会	19	72
			合計 30 団体	590	2,352

3 血圧測定

実施回数 24回 午後 1 時30分～ 3 時

測定者数 測定者延べ数 426 人（男166人、女260人）、1 回の平均測定者数 17.8人

担当者 老人福祉センター看護師

③ 老人福祉センター琴の橋運営費（老人福祉センター琴の橋）

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数291日、延べ24,526人（男11,801人、女12,725人）で、1日平均84.3人である。

(2) 年齢別及び性別利用者数 （単位：人、％）

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～69歳	2,409	20.4	3,964	31.2	6,373	26.0
70～79歳	7,526	63.8	7,630	60.0	15,156	61.8
80歳以上	1,866	15.8	1,131	8.8	2,997	12.2
計	11,801	100.0	12,725	100.0	24,526	100.0

2 事業及びサークル活動等

(1) ～人と人とのかけ橋・ふれあいフェスティバル2012～

開催日 平成24年6月20日（水）～22日（金）

内容 20日（水） 4年生のエコ学習講座 生ゴミが大変身！！〈参加者 94人〉
講師 佐野國男さん、米津惟さん

21日（木） 心と身体にやさしいフィットネスダンス2012〈参加者 30人〉
講師 高木 睦江さん（アメリカンダンスインストラクター）

22日（金） 料理講座 「午後のひとときを手作りスイーツで」 〈参加者 30人〉
講師 向日市食生活改善推進員

(2) 琴の橋サークル発表会

ア 開催日 平成24年10月18日（木）

内容 サークル作品展・交流会（ピンポン・囲碁・将棋・お茶席）
模擬店 うどんやさん（男の料理サークル）

イ 開催日 平成24年10月19日（金）

内容 サークル舞台発表会・作品展
模擬店 うどんやさん（男の料理サークル）

(3) 琴の橋講座

開催日 平成25年2月20日（水）

内容 早春の料理講座 〈参加者30人〉
～バランスよく食べて元気に過ごそう！～

講師 向日市食生活改善推進員

(4) 世代間交流事業

ア ふれあい交流給食	2回	(第4向陽小学校1年生・2年生・6年生)
イ 陶芸交流	6回	(" 5年生)
ウ 4つてこまつり・遊びの広場に参加	1回	(" の児童・育友会)
エ 茶道交流	3回	(" 6年生)
オ 料理交流	2回	(" 2年生)
カ 折り紙づくり	1回	(" 2年生)
キ サークル発表会に児童が踊りで参加	1回	(" 4年生)
ク サークル発表会に児童の作品を展示	1回	(" 全学年)
ケ キャリア教育「仕事体験の話を聞く」	1回	(" 6年生)
コ サークル発表会 茶道 お茶をいっぷくコーナーに参加		

(5) サークル活動

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
卓球	87人	162回	ハーモニカ	16人	35回
男の料理教室	25	21	木曜陶芸	26	93
太極拳・気功	59	44	健康体操	52	43
そよかぜダンス	20	46	詩吟	9	22
カメラサークル	13	12	パソコン	56	68
茶道	11	48	川柳	11	11
習字	16	33	俳句竹の会	11	12
生花	20	19	将棋	39	135
囲碁	29	136	陶芸月曜	25	89
俳句竹クラブ	10	12	チェリーフラクラブ	17	45
クロリテイ	25	45	ふれあい花サークル	6	15
ソーシャルダンス	26	46	もの作り	10	47
ぬり絵	9	21	趣味サークル	24	21
向日奇術研究会	15	25	折り紙	20	12
アイリス(絵画)	24	46	吟友クラブ	8	18
ヨーガ	33	20			
合計			31サークル	752	1,402

3 民生費 1 社会福祉費 4 障がい福祉費

① 障がい者自立支援給付費（障がい者支援課）

1 自立支援医療

(1) 自立支援医療（更生医療）の給付

身体の障がいがある部分に医療を加えることにより、その障がいを除去又は軽減し、日常生活や職業生活に適応するように医療費の一部を給付した。

給付決定件数 170 件 延べ給付件数 2,241 件
給付額 60,542,874 円（うち障がい福祉サービス利用支援事業費の額 6,790,854円）

(2) 自立支援医療（特別対策事業）の給付

在宅酸素療法を受けている呼吸器機能障害3級所持者及びストマ周辺の感染防止治療等を受けているぼうこう・直腸機能障害3級所持者に対し、当該医療に係る医療費の一部を給付した。

給付決定件数 9 件 延べ給付件数 92 件
給付額 648,492 円

(3) 自立支援医療（精神通院）

精神の疾患により、定期的に通院治療が必要な方に対し、その治療に必要な費用を公費で負担する自立支援医療に必要な申請の受付等を行い、京都府へ進達した。

適用者数 802 人

2 補装具費の支給

身体障がい児（者）の障がいがある部分の機能を補って、日常生活を容易にする補装具の購入・修理費用の一部を支給した。

補装具の購入・修理件数

種 目	購 入	修 理	合 計
義 肢	2 件	1 件	3 件
装 具	15	21	36
座 位 保 持 装 置	7	8	15
盲 人 安 全 つ え	3	0	3
義 眼	3	0	3
眼 鏡	3	1	4
補 聴 器	20	31	51
車 椅 子	12	38	50
電 動 車 椅 子	2	8	10
重度障がい者用意思伝達装置	0	1	1
座 位 保 持 椅 子	1	2	3
歩 行 器	2	0	2
計	70	111	181
公 費 負 担 額	8,890,092 円	2,849,762 円	11,739,854 円
公費負担額のうち障がい福祉サービス利用支援事業費による公費負担額	78,951 円	18,600 円	97,551 円

3 介護給付・訓練等給付等の給付（激変緩和加算費含む。）

(1) 訪問系サービス

ア 居宅介護 公費支出額 140,401,698 円

区分	身体介護	家事援助	通院介助
実利用者数	87人	15人	18人
利用時間数	25,241.00 時間	3,133.25 時間	777.50 時間

イ 重度訪問介護 公費支出額 68,028,934 円

実利用者数 12人 利用時間数 26,772.00 時間

ウ 行動援護 公費支出額 25,033,073 円

実利用者数 30人 利用時間数 7,081.50 時間

エ 同行援護 公費支出額 1,773,478 円

実利用者数 8人 利用時間数 978.00 時間

(2) 日中活動系サービス

ア 生活介護（特別対策費を含む。）

（単位：人、円）

施設名	人数			公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額 支出額 B/A
	H24.3.1	H25.2.28	延べ人数 (年間) A		
光道園ライトワークセンター※	1	0	1	102,690	102,690
光道園ライフトレーニングセンター	1	1	12	3,362,290	280,191
白川学園	0	1	11	1,822,424	165,675
京都市西ノ京障害者授産所青空工房	0	2	22	3,984,310	181,105
日本自立生活センターワークス共同作業所	0	0	10	754,154	75,415
京北やまぐにの郷	1	1	12	3,151,197	262,600
めだかの学校ヘルプステーション	1	1	12	838,938	69,912
めだかの学校五条	2	4	39	7,002,206	179,544
なづな学園	1	1	24	1,419,734	59,156
天ヶ瀬学園※	1	1	12	3,614,119	301,177
あんずデイセンター	1	1	12	2,040,739	170,062
丹波桜梅園※	2	2	24	4,816,940	200,706
みずのき※	1	1	12	2,398,163	199,847
福知山学園第二翠光園※	3	3	36	10,817,110	300,475
福知山学園第三翠光園※	2	2	24	6,045,510	251,896
青谷学園※	1	1	12	3,092,774	257,731
南山城学園（和）※	1	1	12	3,319,757	276,646
南山城学園（円）※	1	1	12	3,010,785	250,899
南山城学園（凜）※	2	2	24	5,304,813	221,034
南山城学園（魁）※	1	2	21	3,988,420	189,925
乙訓の里	5	4	57	15,470,203	271,407
障害者福祉センターあらぐさ	15	15	213	49,520,854	232,492

乙 訓 若 竹 苑	2	2	48	6,781,851	141,289
晨 光 苑 ※	5	5	60	19,133,192	318,887
乙 訓 楽 苑	16	15	190	44,291,476	233,113
乙 訓 ひ ま わ り 園	25	24	297	66,237,908	223,023
第 2 乙 訓 ひ ま わ り 園	6	9	103	26,489,246	257,177
京 都 太 陽 の 園 ※	1	1	12	3,153,903	262,825
る り け い 寮 ※	3	3	36	7,318,126	203,281
八 木 寮 ※	1	1	12	3,196,620	266,385
こ ひ つ じ の 苑 ※	1	1	12	3,835,235	319,603
洛 西 ふ れ あ い の 里 授 産 園	1	1	12	1,420,164	118,347
新 明 塾 山 科 教 室	1	1	12	1,823,485	151,957
く り の み 園	1	1	12	2,698,690	224,891
あ お は に の 家 ※	1	1	12	3,218,765	268,230
雅 乃 郷	0	1	10	1,885,090	188,509
向 陽 の 里	1	1	12	1,556,300	129,692
合 計	108	114	1,454	328,918,181	226,216

※「(3) 居住系サービス」における「ウ 施設入所支援」との併給

イ 自立訓練（機能訓練）（特別対策費を含む。）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24. 3. 1	H25. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
鳥 居 寮	1	0	8	788,292	98,537

ウ 自立訓練（生活訓練）（宿泊型自立訓練を含む。）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24. 3. 1	H25. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
晩 生 内 ワ ー ク セ ン タ ー	1	1	12	1,732,900	144,408
友 輪 館	1	2	19	2,086,400	109,811
ア ス ロ ー ド	0	2	14	1,002,398	71,600
ア ス ロ ー ド (宿 泊 型)	0	2	12	1,434,682	119,557
き き よ う の 杜	0	1	10	1,379,780	137,978
や よ い 工 房	0	2	30	2,223,951	74,132
多 機 能 事 業 所 カ メ リ ア	0	0	2	202,113	101,057
ヒ ー リ ン グ ガ ー デ ン ケ ア セ ン タ ー	0	1	11	1,452,816	132,074
合 計	2	11	110	11,515,040	104,682

エ 就労移行支援(特別対策費を含む。)

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24. 3. 1	H25. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
京 都 市 朱 雀 工 房	1	1	11	980,405	89,128
J S N 茨 木	1	0	2	403,129	201,565
シ ン マ チ ワ ー ク ス	1	0	7	1,009,234	144,176
ピ ー ス フ ル リ ン ク	1	1	12	1,928,127	160,677
就 労 支 援 セ ン タ ー し し ん	0	3	3	440,342	146,781
合 計	4	5	35	4,761,237	136,035

オ 就労継続支援 (A型)

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24. 3. 1	H25. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
太 陽 の 家 京 都 工 場	4	3	47	5,050,909	107,466
ジ ョ ブ サ ポ ー ト セ ン タ ー R I N E N	3	4	46	5,936,073	129,045
就 労 支 援 セ ン タ ー と も	2	2	24	3,285,061	136,878
カ フ ェ エ ポ カ	2	2	24	3,465,628	144,401
合 計	11	11	141	17,737,671	125,799

カ 就労継続支援 (B型) (特別対策費を含む。)

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24. 3. 1	H25. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
ジ ョ ブ サ ポ ー ト セ ン タ ー R I N E N	5	6	71	10,047,456	141,513
ジ ョ イ ン ト ・ ほ っ と	1	1	12	1,134,736	94,561
障 害 福 祉 セ ン タ ー あ ら ぐ さ	2	2	24	3,027,548	126,148
乙 訓 若 竹 苑	9	8	96	13,073,361	136,181
や よ い 工 房 久 貝 事 業 所	4	4	57	4,213,761	73,926
友 愛 印 刷	10	9	111	16,480,744	148,475
乙 訓 ひ ま わ り 園	6	6	72	9,244,474	128,395
療 育 作 業 所 輪 の 花	0	1	6	979,804	163,301
ワ ー ク ハ ウ ス せ い ら ん	1	1	12	1,805,930	150,494
京 都 ラ イ ト ハ ウ ス F S ト モ ニ ー	1	1	12	731,310	60,943
ノ ン ラ ベ ル	1	1	12	1,475,205	122,934
ア ト リ エ と も	1	1	12	634,522	52,877
あ ん び し ゃ	1	1	12	5,264,793	438,733
ラ イ ト ホ ー プ 長 岡 京	4	5	49	5,520,118	112,655
リ ・ ブ ラ ン 西 京	0	0	1	7,187	7,187

友 愛 之 郷	9	8	104	14,133,129	135,895
の ぞ み 工 房	2	2	22	3,130,559	142,298
京 都 市 朱 雀 工 房	1	1	12	1,437,681	119,807
第 2 あおぞら就労支援事業所	1	0	1	132,294	132,294
サ リ ュ	1	1	12	350,078	29,173
アイ・コラボレーション京都 かわら事業所	1	0	6	317,092	52,849
京 都 の ぞ み 学 園	0	1	11	1,726,022	156,911
多 機 能 事 業 所 カ メ リ ア	1	2	23	2,820,218	122,618
合 計	62	62	750	97,688,022	130,251

キ 療養介護（介護給付費）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24. 3. 1	H25. 2. 28	延べ人数 （年間） A		
宇 多 野 病 院	2	2	24	6,148,760	256,198
花ノ木医療福祉センター	0	6	66	17,538,550	265,736
やまと精神医療センター	0	1	11	2,193,920	199,447
びわこ学園 医療福祉センター野洲	0	1	11	2,960,010	269,092
南 京 都 病 院	0	1	11	2,909,140	264,467
合 計	2	11	123	31,750,380	258,133

療養介護（療養介護医療費）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24. 3. 1	H25. 2. 28	延べ人数 （年間） A		
宇 多 野 病 院	2	1	17	975,256	57,368
花ノ木医療福祉センター	0	6	66	4,756,670	72,071
やまと精神医療センター	0	1	11	782,288	71,117
びわこ学園 医療福祉センター野洲	0	1	11	861,307	78,301
南 京 都 病 院	0	1	11	757,063	68,824
合 計	2	10	116	8,132,584	70,108

ク 児童デイサービス 公費支出額 1,119,423 円

実利用者数 91 人 利用回数 254 回

ケ 短期入所 公費支出額 12,373,546 円

実利用者数 53 人 利用回数 1,038 回

(3) 居住系サービス

ア 共同生活援助（グループホーム）（特定障害者特別給付費を含む。）（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24. 3. 1	H25. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
メゾン・ソレイユ	2	0	10	706,020	70,602

イ 共同生活介護（ケアホーム）（特定障害者特別給付費及び特別対策費を含む。）（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24. 3. 1	H25. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
ジョイフル東ノ口	2	0	17	1,818,982	106,999
ジョイフル山ノ下	3	3	36	4,166,776	115,744
ハイツまんてん	1	1	14	1,443,422	103,102
ハイツさくら	2	2	24	2,687,368	111,974
あっとホーム	8	8	192	7,527,418	39,205
ユニテイ芦原	1	0	11	1,215,087	110,462
農夫の家	1	1	12	1,239,810	103,318
ピアハウス・HISHIKAWA	2	4	38	6,357,179	167,294
ウエストサイド	1	1	12	2,616,734	218,061
ケアホームジョーマキュー	0	1	8	1,001,192	125,149
ただいま荘	1	1	12	1,803,489	150,291
ハートフルトポス	0	1	3	300,003	100,001
(福)みつま福祉会	0	1	11	1,677,250	152,477
グループホームかんな	0	1	7	377,570	53,939
ケアホームいろどり	0	6	48	6,827,703	142,244
合 計	22	31	445	41,059,983	92,270

ウ 施設入所支援（特定障害者特別給付費を含む。）（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24. 3. 1	H25. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
光道園ライトワークセンター ※1	1	0	5	230,885	46,177
光道園ライフトレーニングセンター ※1	1	1	12	1,364,485	113,707
白川学園 ※1	0	11	11	963,324	87,575
京北やまぐにの郷 ※1	1	1	12	2,069,944	172,495
天ヶ瀬学園 ※1	1	1	12	1,643,245	136,937
丹波桜梅園 ※1	2	2	12	3,518,820	293,235
みずのき ※1	1	1	12	1,127,675	93,973
青谷学園 ※1	1	1	12	1,725,128	143,761
南山城学園(和) ※1	1	1	12	1,648,580	137,382

南 山 城 学 園 (円) ※1	1	1	12	1,608,893	134,074
南 山 城 学 園 (凜) ※1	2	2	24	3,895,208	162,300
南 山 城 学 園 (魁) ※1	1	2	21	2,505,047	119,288
福 知 山 学 園 第 二 翠 光 園 ※1	3	3	36	4,509,285	125,258
福 知 山 学 園 第 三 翠 光 園 ※1	2	2	24	2,938,744	122,448
晨 光 苑 ※1	5	5	60	8,677,783	144,630
京 都 太 陽 の 園 ※1	1	1	12	1,295,813	107,984
る り け い 寮 ※1	3	3	36	3,432,662	95,352
八 木 寮 ※1	1	1	12	1,647,516	137,293
こ ひ つ じ の 苑 ※1	1	1	12	1,666,389	138,866
く り の み 園 ※1	1	1	12	1,189,592	99,133
あ お は に の 家 ※1	1	1	12	1,457,010	121,418
雅 乃 郷 ※1	0	1	10	1,296,366	129,637
向 陽 の 里 ※1	1	1	12	1,191,595	99,300
合 計	32	44	395	51,603,989	130,643

※1：「(2) 日中活動系サービス」における「ア 生活介護」との併給

(4) 旧法施設訓練等支援費

ア 旧身体障害者通所授産施設支援 (特別対策費を含む。) (単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24.3.1	H25.2.28	延べ人数 (年間) A		
き こ え の 森	1	0	1	212,761	212,761

イ 旧知的障害者入所授産施設支援 (特定障害者特別給付費及び特別対策費を含む。)(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24.3.1	H25.2.28	延べ人数 (年間) A		
信 愛 育 成 苑	1	0	1	148,280	148,280

ウ 旧知的障害者通所授産施設支援 (単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H24.3.1	H25.2.28	延べ人数 (年間) A		
京 都 の ぞ み 学 園	1	0	1	155,067	155,067

(5) サービス利用計画作成費

支給対象実人数 4人 公費支出額 39,193 円

計画相談支援

支給対象実人数 4人 公費支出額 582,296 円

4 障害児通所支援 (特別対策費を含む。)

障がい児が、日常生活の基本的動作の指導、知識技能の付与、集団生活の適応訓練等を受けるためにかかる費用について、公費負担を行った。

放課後等デイサービス	公費支出額	6,743,570 円
実利用者数 57 人	利用回数	1,729 回
児童発達支援	公費支出額	6,732,356 円
実利用者数 42 人	利用回数	1,297 回

5 障害福祉サービス利用支援事業

京都府との協調事業として、障害者自立支援法の利用者負担額の月額上限額を国基準より引き下げることなどで利用者負担の軽減を図った。

補装具費に係る軽減分	延べ8人	97,551円	【再掲】
自立支援医療(更生医療)に係る軽減分	延べ1,771人	6,790,854円	【再掲】
自立支援医療(精神通院医療、育成医療)に係る負担分		401,045円	計 7,289,450円

6 心身障害者サービス利用支援事業

心身障がい児者のサービス利用に際し、京都府の定める基準により、重度加算を行った。

短期入所事業	476 回	784,000 円
障害児通所利用支援事業	55 回	158,950 円

7 障害程度区分認定事務

障害者自立支援法による障害福祉サービスの利用に必要な障害程度区分認定調査を実施し、障害程度区分の認定を行った。

認定件数 134 件

障害程度区分認定の状況

(単位：件)

非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
0	2	15	21	23	25	48	134

② 障がい者生活支援事業費（障がい者支援課）

1 手帳所持者数

(1) 身体障害者手帳（等級・障がい部位別）（平成25年3月31日現在）（単位：人）

等級	肢体	視覚	聴覚・平衡	音声・言語 そしゃく	腎臓	心臓	呼吸器	ぼうこう 又は直腸	その他	計
1	285	61	11	3	143	342	6	0	7	858
2	310	60	74	3	2	5	0	3	1	458
3	259	21	30	11	10	106	26	8	4	475
4	413	18	49	11	1	159	23	112	1	787
5	225	22	2	0	0	0	0	0	0	249
6	106	34	94	0	0	0	0	0	0	234
計	1,598	216	260	28	156	612	55	123	13	3,061

(2) 療育手帳（平成25年3月31日現在）（単位：人）

	A	B	合計
18歳未満	36	49	85
18歳以上	151	202	353
合計	187	251	438

※ Aとは、おおむねIQ35以下の者又はIQ50以下で身体障害者手帳3級以上の障がいがある者のうち重度と判定された者

Bとは、A以外で、おおむねIQ75以下の者

(3) 精神障害者保健福祉手帳（平成25年3月31日現在）（単位：人）

1級	2級	3級	計
18	90	102	210

2 障害者地域生活支援事業

障害者自立支援法の施行により、地域の実情に応じた障がい者福祉施策を展開する市町村事業として障害者地域生活支援事業が位置付けされ、本市でも次のような事業を実施した。

(1) 相談支援事業

障がい者が地域で自立して暮らしていくための相談窓口となる障害者地域生活支援センターの運営の委託等を行った。

向日市社協障がい者地域生活支援センター

乙訓ひまわり園地域連携室

指定相談支援事業所・障害者地域活動支援センター「アンサンブル」

こらぼねっと相談支援センター

乙訓ポニーの学校

(2) 日常生活用具の給付（貸与）

重度の障がい児（者）が生活を営む上での不便を解消し、障がい者が自力で生活を営むことを容易にするため、用具を給付した。

（単位：件、円）

区分	種目	件数	公費負担額
介護・訓練支援用具	移動用リフト	1	159,000
	特殊マット	4	63,980
	特殊寝台	2	298,700
自立生活支援用具	聴覚障害者用屋内信号装置	1	47,000
	頭部保護帽	2	28,180
	入浴補助用具	6	191,664
	歩行補助杖	6	18,270
	電磁調理器	1	25,200
	移動・移乗支援用具	4	176,260
在宅療養等支援用具	ネブライザー（吸入器）	1	28,822
	電気式たん吸引器	10	495,796
	盲人用体温計（音声式）	1	9,000
情報・意思疎通支援用具	携帯用会話補助装置	1	98,800
	視覚障害者用ポータブルレコーダー	2	108,000
	視覚障害者用拡大読書器	3	541,700
	盲人用時計（音声式）	2	17,850
	点字タイプライター	1	58,500
	点字器	1	6,798
排泄管理支援用具※	蓄便袋	686	5,809,888
	蓄尿袋	119	1,289,739
	紙おむつ	307	3,414,305
	収尿器	1	5,460
住宅改修費	居宅生活動作補助用具	1	50,515
合 計		1,163	12,943,427

※1か月分を1件として計上

(3) コミュニケーション支援事業

ア 手話通訳者等派遣事業

聴覚障がい者の家庭・社会生活におけるコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者及び登録手話通訳者を派遣した。

手話通訳者派遣総数 638 人（手話通訳依頼件数：庁内100件 庁外461件）

うち登録手話通訳者派遣件数 127 件 323,060 円

イ 要約筆記者派遣事業

中途失聴者、難聴者に対し、会議等における会話を的確に要約し、通訳する要約筆記者を派遣した。

要約筆記者派遣総数 158 人 538,185 円（要約筆記依頼件数：庁外50件）

(4) 移動支援事業 事業費 20,134,868 円

	身体障がい者分	知的障がい者分	精神障がい者分	児童分	計
実利用者	19 人	50 人	2 人	25 人	96 人
派遣時間	1225.25 時間	5086.95 時間	87.00 時間	2245.75 時間	8644.95 時間

(5) 障害者地域活動支援センター事業

設置数 3 か所 事業費 9,205,553 円

(うち若竹苑分担金2,309,111円を含む。)

(6) 日中一時支援事業

実利用者数 49 人 利用時間数 1,747 時間 事業費 2,050,306 円

(うち若竹苑分担金678,702円を含む。)

(7) 障害者入浴サービス事業

実利用者数 6 人 利用回数 77 回 事業費 303,500 円

(8) 生活サポート事業

実利用者数 3 人 利用時間数 55 時間 事業費 201,389 円

(9) 手話教室の開催〔手話奉仕員養成事業〕

入門課程 参加者数 29 人

基礎課程 参加者数 19 人

(10) 身体障害者自動車改造・自動車運転免許取得教習費助成事業

身体障害者自動車改造助成 1 件 100,000 円

身体障害者自動車運転免許取得教習費助成 0 件

(11) 福祉ホーム事業

福祉ホームの運営費用を負担した。

負担金 1,259,900 円 (ハイツ竹とんぼ、京都太陽の家)

(12) 成年後見制度利用支援事業

判断能力が不十分な障がい者で成年後見制度の利用が必要な方のうち、親族等がないなどの理由で本人や親族による後見開始の審判請求ができない場合に、市長が家庭裁判所に審判請求を行う事業

審判請求件数 0 件

3 福祉タクシー事業

外出困難な重度の障がい児者に対し、福祉タクシー券（月額1,000円）を交付、タクシー料金及びガソリン代の一部を助成することにより、生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図った。

交付件数 870件 利用実績額 9,204,800円

4 障害者住宅改修助成

障がい者が住居内での移動等を円滑にするための段差解消や手すりの取付けなどの改修工事を行った場合に助成金を交付した。

交付件数 7件 利用実績額 760,284円

5 身体障がい者等に対する診断書料補助金交付

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、特別障害者手当、障害基礎年金、特別児童扶養手当等の交付申請書に添付する診断書料のうち2,000円を限度として補助金を交付した。

交付件数 292件 交付額 607,100円

6 心身障害者扶養共済制度掛金補助

心身に障がいがあるため独立自活することが困難な障がい児（者）を扶養している保護者が一定の掛金を拠出し、万一の事（死亡・重度障がい）があった場合、残された障がい児者に対して終身年金を給付する府の制度で、市は加入した保護者に1口目の掛金の3分の1を補助し、加入台帳処理、受付書類進達等を行った。

補助金交付件数 29件 補助金額 524,080円

7 特別障害者手当等の支給

精神又は身体の重度の障がいが二つ以上重複する等により、常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅重度障がい者に「特別障害者手当」を、精神又は身体に重度の障がいがあるため、常時特別の介護を必要とする20歳未満の在宅重度障がい児者に「障害児福祉手当」を、特別障害者手当及び障害基礎年金制度創設時に廃止された福祉手当を受給していた者で、特別障害者手当又は障害基礎年金に該当しなかった者には「福祉手当（経過措置分）」を支給した。

	月 額	延べ給付人数	給 付 額
特別障害者手当	2・3月 26,340円	952人	25,011,840円
	4月～ 26,260円		
障害児福祉手当	2・3月 14,330円	345人	4,929,400円
	4月～ 14,280円		
福祉手当（経過措置分）	14,280円	1人	14,280円
合 計		1,298人	29,955,520円

8 身体障害者巡回更生相談

身体障がい者に対し、巡回して医学的判定及び更生に必要な相談に応じ、これを基に適切な指導、助言、援護を行うため乙訓地域を対象に京都府家庭支援総合センターが実施したものである。

実施日	場所	件数
平成24年5月15日	向日市民会館	5件
平成24年7月17日	大山崎町中央公民館	2件
平成25年1月11日	長岡京市産業文化会館	9件

9 精神障がい者相談支援事業（「心の健康相談」）

市役所内に専門の相談窓口を開設し、精神保健福祉士による「心の健康相談」を実施した。

（毎週火曜日、午後）

相談件数 34件

10 グループワーク『にじ』

仲間同士の交流や社会参加へのきっかけづくりの場として、作業療法士等の指導によるグループワークを開催した。

参加延べ人数 43人 開催回数 24回

11 障がい者団体等に対する補助

向日市身体障害者協会	450,000円	京都府視覚障害者協会向日支部	36,000円
向日市ろうあ協会	54,000円	向日市障がい者の日実行委員会	395,000円
向日市難聴者協会	36,000円		

12 障がい児学童保育助成

障がい児の長期休暇中及び土曜日の活動の場の確保と保護者の就労支援を目的に自主運営を行う向日市障害児学童を育てる会「がんばクラブ」に対し、指導員の給与助成を行った。

助成額 1,000,000円

13 向日市障がい者の日実行委員会

向日市障がい者の日実行委員会が向日市障がい者の日（11月1日）を中心として行う事業に、福祉関係団体等とともに参画し、次の事業を実施した。

(1) 事業第1部会：子ども交流体験事業

日時	平成24年8月4日（土）	午前10時～午後1時
場所	向日市民会館	
内容	ピザ作り体験教室	
参加者	24人	

(2) 事業第2部会：向日市障がい者の日スポーツのつどい

日 時 平成24年10月21日（日） 午前10時～午後1時
場 所 向日市立第3向陽小学校グラウンド
参 加 者 約200人

(3) 啓発部会：向日市障がい者の日みんなのつどい

日 時 平成24年11月11日（日） 午前10時00分～午後3時30分
場 所 向日市民会館
内 容 講演「生きる力をつける処方箋」香山リカさん
ミニ手話教室、手話コーラス「さんぽ」、各団体やインタビューを掲載したパンフレット配布などを行った。
参 加 者 約250人

14 重度障がい児（者）在宅生活支援事業補助

医療的ケアが必要な在宅の重度心身障がい児（者）が安定して日中活動サービス等を利用できるようサービス提供体制を充実する生活介護事業所等に対し、補助を行った。

補 助 額 5,594,883 円 （乙訓福祉会、向陵会、あらぐさ福祉会）

15 障がい者虐待防止対策事業

(1) 乙訓障がい者虐待防止センター

障害者虐待防止法の施行により、乙訓障がい者虐待防止センターを2市1町で設置し、障がい者虐待の防止や早期発見、相談、支援等を行った。

養護者による虐待に関する相談、通報件数 5件 （向日市分）
施設従事者等による虐待に関する相談、通報件数 2件 （向日市分）

(2) 障がい者虐待防止一時保護事業

養護者による虐待により生命若しくは身体に重大な危険が生じるおそれがある障がい者の保護を行う。

保護件数 0件

3 民生費 1 社会福祉費 5 国民年金費

① 国民年金事務費（市民課）

1 適用関係

(1) 資格種別被保険者加入状況 (単位：人)

総 数	強 制		任 意	
	第 1 号	第 3 号	若 齢	高 齢
12, 153	7, 323	4, 678	19	133

(2) 被保険者異動状況 (単位：人)

平成23年度末 被保険者数 (第3号除く。)	平 成 2 4 年 度 中 の 異 動				平成24年度末 被保険者数 (第3号除く。)
	資 格 取 得 届	転 入 届	転 出 届	資 格 喪 失 届	
7, 632	1, 880	348	378	2, 007	7, 475

2 保険料関係

(1) 保険料免除関係 (単位：人、%)

免除者数	内 訳							免 除 率
	法定免除	申請免除 (全額)	申請免除 (3/4)	申請免除 (半額)	申請免除 (1/4)	学生特例	納付猶予	
3, 001	449	1, 282	149	58	23	802	238	40. 1

※免除率＝免除者数/第1号被保険者数

(2) 付加保険料加入状況 (単位：人、%)

付 加 加 入 者 内 訳		合 計	加 入 率
強 制	任 意		
0	347	347	7. 8

※加入率＝付加加入者数/（第1号被保険者数＋任意加入者数－免除者数）

3 年金相談

市民相談室で社会保険労務士による年金相談の実施

実 施 日 時 毎週木曜日 午前10時～午後4時

来 訪 者 136人

相 談 件 数 171件

3 民生費 1 社会福祉費 6 福社会館費

① 福社会館管理費（地域福祉課）

福社会館管理運営業務

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成23年度から5年間の指定管理者に（福）向日市社会福祉協議会を指定している。

委託料 13,349,309円

3 民生費 2 児童福祉費 1 児童福祉総務費

② 児童委員活動費（地域福祉課）

児童委員連絡協議会活動補助金

向日市民生児童委員連絡協議会が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

主任児童委員 6人 児童委員 74人 活動費 2,284,350円

③ 児童福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市児童福祉手当（10月と5月の年2回支払い、児童1人につき月額1,000円）

母子	140世帯	児童数	223人	支給額	2,416,000円
父子	5	児童数	8	支給額	96,000
障がい	0	児童数	0	支給額	0
合計	145	児童数	231	支給額	2,512,000

2 向日市交通遺児奨学金

対象	支給額（年額）	件数	年間支給額
幼児	9,000円	0件	0円
小学生	18,000	2	25,500
中学生	36,000	3	87,000
高校生	54,000	1	54,000
合計		6	166,500

3 特別児童扶養手当（国の制度・支給額、1級月額50,400円、2級月額33,570円）

3月末受給資格者数 91人

④ 母子福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市三つ和母子会運営補助金

母子会の母子福祉活動事業に要する経費の一部を補助することにより、母子福祉の向上、増進を図る。（会員数 60人）

事業補助金 110,000 円

2 助産施設入所措置費（補助率 国 1 / 2 ・ 府 1 / 4）

措置件数 5 件 措置費支払額 2,438,981 円

3 母子家庭奨学金

（府の制度・支給額、年額 乳幼児11,000円、小学生21,500円、中学生43,000円、高校生64,000円、高等学校入学支度金35,000円）

受給者数 358 世帯 児童数 532 人

4 自立支援教育訓練給付金（補助率 国 3 / 4）

受給者数 1 人 支給額 14,700 円

5 高等技能訓練促進給付金（補助率 国 3 / 4）

受給者数 9 人 支給額 11,142,000 円

6 高等技能訓練修了支援給付金（補助率 国 3 / 4）

受給者数 2 人 支給額 75,000 円

⑤ 認可外保育所助成費（子育て支援課）

1 認可外保育所施設に対する補助金

（補助月額 2～4 人 57,000円、5～9 人 62,000円、10人以上 67,000円）

支給対象施設数 1 施設 支給額 739,000 円

2 認可外保育所に入所中の乳幼児に対する補助金

（補助額 月額10,000円 15日以内 日数×500円）

支給延べ人員数（児童数） 227 人 支給額 2,093,000 円

3 認可外保育施設安全対策補助金（健康診断補助）

支給対象施設数 1 施設 支給額 12,000 円

⑥ 京都子育て支援医療費（医療保険課）

（府補助制度）

就学前の乳幼児及び児童を対象に、その医療費に係る自己負担分のうち入院については1か月200円、入院外については3歳の誕生月の末日までは1か月200円、3歳の誕生月の翌月から就学前までは（平成24年9月診療分からは小学生の児童も対象を拡大）3,000円を控除した額を助成し、小学6年生までの児童の健康の保持・増進を図った。

受給者数（1か月当たり平均）	延べ受診件数	医療費支給総額
5,609 人	21,278 件	57,078,921 円

(市独自制度)

就学前の乳幼児を対象に、その医療費に係る自己負担分のうち通院について3歳の誕生月の翌月から4歳の誕生月の末日まで(平成24年9月診療分からは就学前までの児童も対象を拡大)1か月200円を控除した額を助成し、乳幼児の健康の保持・増進を図った。

受給者数(1か月当たり平均)	延べ受診件数	医療費支給総額
1,218人	12,865件	19,967,707円

⑦ 病児・病後児保育事業費(子育て支援課)

病気や病気回復期の生後2か月から就学するまでの児童で、保育所等に通園し、かつ、保護者の勤務の都合等で家庭での保育が困難な児童を対象に、(医)よこばやし医院・病後児保育所カウベルキッズに委託し、病児及び病後児保育事業を実施した。

開所日数	292日
利用人数	415人

3 民生費 2 児童福祉費 2 児童措置費

① 子どものための手当費(子育て支援課)

- 1 子ども手当(特別措置法)(国の制度・手当額 0歳から3歳未満15,000円 3歳以上小学校修了前第1子、第2子10,000円、第3子以降15,000円 中学生10,000円 H24.2月~H24.3月分) 中学校修了前の児童を養育している方に支給する。(所得制限なし)

		受給者数	対象延児童数	支給額
0歳から 3歳未満	被用者	1,001人	延べ 2,539人	38,085,000円
	非被用者	218	延べ 552	8,280,000
3歳以上 小学校修了前	被用者	2,672	延べ 9,259	96,765,000
	非被用者	658	延べ 2,383	24,960,000
小学校修了後中学校修了前		1,111	延べ 3,553	35,530,000
合計		5,660	延べ 18,286	203,620,000

- 2 児童手当(国の制度・手当額 0歳から3歳未満15,000円 3歳以上小学校修了前第1子、第2子10,000円、第3子以降15,000円 中学生10,000円 H24.4月~H25.1月分) 中学校修了前の児童を養育している方に支給する。(所得制限あり)

		受給者数	対象延児童数	支給額
0歳から 3歳未満	被用者	1,020人	延べ 10,578人	158,670,000円
	非被用者	225	延べ 2,565	33,345,000
3歳以上 小学校修了前	被用者	2,442	延べ 35,550	371,240,000
	非被用者	622	延べ 8,772	92,255,000
小学校修了後中学校修了前		1,235	延べ 13,651	136,510,000
特例給付		325	延べ 4,165	20,825,000
合計		5,869	延べ 75,281	812,845,000

② 児童扶養手当給付費（子育て支援課）

児童扶養手当

（国の制度・児童1人の場合の支給額、全部支給月額41,430円、一部支給月額9,780～41,420円、2子加算5,000円、3子以降加算3,000円）

受給者数（年度末）		
支給対象者	全部支給	231人
	一部支給	183
	全部停止	47
	合計	461

区分		支出額
全部支給		114,628,960円
一部支給		69,945,810
加算額	2子加算	10,755,000
	3子以降加算	1,398,000
	合計	196,727,770

3 民生費 2 児童福祉費 3 家庭児童相談費

① 家庭児童相談費（子育て支援課）

家庭相談室

家庭における適正な児童教育、人間関係の健全化、適正な就学進路指導等家庭での児童福祉の向上を図るための相談に応じ、指導を行った。

相談員 2人

相談の種類別件数及び結果別件数

（単位：件）

相談		種別	延べ件数	実件数
相談項目	養護相談	児童虐待相談	254	64
		その他の相談	179	31
	保健相談	保健相談	0	0
	障がい相談	肢体不自由相談	0	0
		視聴覚障がい相談	0	0
		言語発達相談	0	0
		重症心身障がい相談	20	2
		知的障がい相談	0	0
		自閉症等相談	1	1
	非行相談	ぐ犯行為等相談	4	2
		触法行為等相談	0	0
	育成相談	性格行動相談	20	7
		不登校相談	7	4
		適正相談	0	0
育児・しつけ相談		27	18	
その他の相談	その他の相談	179	78	
総計			691	207

（単位：件）

処理項目	面接指導	助言指導	18
		継続指導	3
		他機関あつせん	0
	その他		186
	総計		207

※ 匿名相談14件を含む。

虐待通告件数

(単位：件、人)

	件数	児童数
虐 待 通 告	61	46

3 民生費 2 児童福祉費 4 保育所管理費

② 保育所管理運営費（子育て支援課）

1 保育所の管理・運営

入所児童の保育については、保育目標及び指導計画に基づき、各保育所においてそれぞれの年齢に応じて、創意工夫を凝らした年間カリキュラム、月案・週案を作成し実施した。

(1) 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢）

(単位：人)

区分 保育所	開所年度	定員	3歳未満児	3歳以上児	延べ人員 合計
			延べ人員	延べ人員	
第1保育所	平成16年度	230	1,202	1,735	2,937
第2保育所	昭和43年度	120	552	938	1,490
第3保育所	昭和45年度	120	584	896	1,480
第5保育所	昭和47年度	120	721	857	1,578
第6保育所	昭和49年度	150	683	1,181	1,864
合計		740	3,742	5,607	9,349

(2) 健康管理

- ア 健康診断（内科） 春・秋の年2回実施
- イ 歯科健診 春・秋の年2回実施
- ウ 眼科健診 6月～7月に実施
- エ 検 尿 春・秋に実施
- オ ぎょう虫検査 春・秋に実施
- カ 歯磨き教室 4・5歳児を対象に実施（春）
- キ 視力検査 3歳児は秋、4歳児及び5歳児は春に実施
- ク 身体計測 毎月実施
- ケ 手洗い教室 3・4・5歳児を対象に実施（11～12月）

(3) 一時保育事業

パートタイムなど保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な保育や、保護者の疾病等による緊急時の保育に対応するため、第1保育所で一時預かり事業を実施した。

延べ利用人数 2,441人

(4) 延長保育事業

保護者の就労形態等に対応し、保育時間を午後7時まで延長することによる就労支援を行った。

延べ利用人数 15,803人

2 保育所運営経費（公立保育所）

（単位：円、人）

区 分		年 度	参 考	
			平成24年度	平成23年度
	保 育 所 数 ・ 定 員	5 か所・740人	5 か所・740人	5 か所・740人
A	運 営 経 費 総 額	1,089,779,935	1,048,134,569	1,039,452,020
B	国 ・ 府 補 助 金 ・ 雑 入 等	21,025,100	31,733,880	33,721,722
C	市 の 保 育 料	189,315,850	185,519,500	196,543,100
D	延 べ 入 所 児 童 数	9,349	8,933	9,313
入所児 一人 当たり 年 額	運 営 経 費 A/D*12	1,398,798	1,407,994	1,339,356
	市 保 育 料 C/D*12	242,998	249,215	253,250

③ 子育て支援事業費（子育て支援課）

1 子育てセンター事業

子育て家庭や地域の保育ニーズに応じ、保健センター、保育所など各機関と連携を図り、子育てセンター「すこやか」を拠点に子育て支援センター「ひまわり」「秋桜（こすもす）」「さくら」などで総合的な支援事業を実施した。

(1) 相談事業

子育て家庭に対する育児不安及び子育ての悩みについての相談及び指導を実施した。

相 談 内 容	件 数	相 談 内 容	件 数
食 事 問 題	49 件	授 乳 問 題	26 件
排 泄 問 題	22	障がい児傾向を持つ子どもの問題	169
睡 眠 問 題	31	育 児 不 安	45
身 体 ・ 健 康 問 題	112	就 園 問 題	60
情 緒 問 題	53	そ の 他	85
社 会 性 の 問 題	69		
こ と ば の 問 題	15	合 計	736

相 談 方 法	件 数
電 話	33 件
来 所	703 件
合 計	736 件

(2) すこやか講座

子育てに関する情報を提供し、育児力を高めるとともに、親がリフレッシュできるよう講座を実施した。

実 施 回 数	12 回
参 加 人 数	213 人
保 育 児 数	229 人

(3) 育児サークル支援

親と子が一緒に集って子育てを楽しみ、情報交換する場としての育児サークルを支援した。

活 動 回 数	46 回
グ ル ー プ 数	5 グループ

※「すこやか」、「さくら」、公民館等で実施

(4) 親子のふれあい事業

親子が気軽に集い、遊び、ふれあう場を企画し実施した。

ア 遊びの日

子どもを年齢別に分けて親子で遊ぶ場を提供した。 (単位：回、人)

		ふちびよ ルーム	びよびよ ルーム	よちよち ルーム	とことこ ルーム	わくわく キッズ	ひまわり ほっとルーム	合 計
年齢		6か月未満	0～1歳	1歳～1歳半	1歳半～2歳	2歳以上	0歳～1歳半	
実施場所		さくら	さくら	さくら	すこやか	勝山公園	ひまわり	
実施回数		12	14	12	12	2	24	76
参加 人数	親	134	262	152	148	50	162	908
	子	140	269	157	160	60	166	952
	合計	274	531	309	308	110	328	1,860

イ さくら施設開放

親子が自由にふれあい、遊ぶ場を提供した。 (単位：人)

	親	子	合 計
2歳未満参加人数	1,785	1,858	3,643
2歳以上参加人数	1,341	1,717	3,058
ぴよんちゃんくらぶ 参 加 人 数	153	194	347
合 計	3,279	3,769	7,048

ウ 「すこやか」来所

「すこやか」で、気軽に利用できるよう来所相談の場を提供した。

(単位：人)

	親	子	合 計
来 所 人 数	33	27	60

エ 園庭開放

親子が保育所の園庭で自由に遊べる場として実施した。 (単位：回、人)

		第2保育所	第3保育所	第5保育所	第6保育所	合 計
実 施 回 数		9	8	9	7	33
参加人数	親	114	88	165	99	466
	子	145	101	208	115	569
	合計	259	189	373	214	1,035

オ 絵本の日

親子が絵本と出会い、読み聞かせる場として実施した。 (単位：回、人)

		こすもす	ひまわり	合 計
実 施 回 数		11	11	22
参 加 人 数	親	73	65	138
	子	88	66	154
	合 計	161	131	292

カ 地域交流

公民館・コミュニティセンターにおいて、親子が地域でのつながりを深めるために実施した。

(単位：回、人)

		物集女公民館	物集女コミセン	上植野公民館	上植野コミセン	合 計
実 施 回 数		12	11	21	24	68
参 加 人 数	親	118	95	339	300	852
	子	117	97	359	341	914
	合 計	235	192	698	641	1,766

キ その他の事業

四季にちなんだ行事に親しみ、また、親子がふれあい楽しめるよう、さまざまな催しを実施した。

(単位：人)

行 事	期 間	内 容	親	子	合計
※児童福祉週間	5月9日	「親子であそぼう！3B体操」	24	25	49
※子育ての集い 2012 みんなで子育て MUKO 親子で楽しむ クリスマス	12月19日 (2回)	「歌って笑って元気モリモリライブ！」	109	133	242
獅子舞	1月9日、10日	西向日公園、深田橋川公園	153	155	308
すこやか 親子劇場	3月19日 (1回)	「のんびりアジアのあま〜い調べ」 民族音楽ガムランと影絵	45	56	101

※向日市社会福祉協議会との共催事業として実施

(5) 支援事業

心身に障がいがある子どもと家族や高齢初産の親、絵本を通じて交流したい親のサークルを対象に支援活動を実施した。

(単位：件)

	個別支援	グループ支援	合 計
利 用 人 数	76	23	99

(6) 連携・協力事業

母子保健事業の1歳児教室、2歳児教室及びたんぼぼくらぶに協力して実施し、遊びと保育を担当した。

内 容		回 数	来所児数	保護者数	合 計
たんぼぼくらぶ	前 期	6 回	97 人	92 人	189 人
	後 期	6	128	123	251
1 歳児教室		6	69	69	138
2 歳児教室		6	61	61	122
ほっこりサロン		9	93	79	172

2 ファミリーサポートセンター事業

地域において育児の援助を行いたい方と育児の援助を受けたい方を会員として組織化し、育児に関する援助活動を行うことにより、仕事と育児を両立し、安心して子育てができるような環境づくりを目的に、子育てサポーター養成講座の開催、相互援助活動の調整等を実施した。また、援助会員は、子育てセンター事業に協力し、地域の子育てを見守るボランティアとして活動した。

(1) 子育てサポーター養成講座の開催

ア 開 催 件 数	1 回
イ 開催日程（1回・3日間）	6月4日・15日・18日・29日
ウ 延 べ 参 加 者 数	82人
エ 援助会員登録者数	19人

(2) 登録会員数 ※3月31日現在

依 頼 会 員	援 助 会 員	両 方 会 員	合 計
400 人	134 人	28 人	562 人

(3) 活動状況

内 容	回 数
保育所・幼稚園の送り	8 回
保育所・幼稚園の迎え	46
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	0
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	45
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	4
留守家庭児童会の放課後の預かり	0
留守家庭児童会の迎え	121
留守家庭児童会の迎え及び帰宅後の預かり	34
留守家庭児童会の帰宅後の預かり	0
子供の病後時の援助	0
保育所・学校等休み時の援助	2
保育所等施設入所前の援助	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	297
保護者等の求職活動中の援助	0
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	9
保護者等の買物等外出の場合の援助	69
保護者等の病気、急用等の場合の援助	15
その他	467
合 計	1,117

(4) 会員交流会

援助会員と依頼会員の相互交流を図るため、交流会を行った。

	開催場所	回数	参加者数
交流会	ファミリーサポートセンター、寺戸公民館	5回	145人
フォローアップ交流講座	向日消防署	1	21
	ファミリーサポートセンター	1	19
合計		7	185

(5) 事前打合せ

援助会員と依頼会員との事前打合せを行った。

ア 回数 85回

イ 出席者数 271人

(6) 他機関との協力事業

援助会員の協力を得て子育て事業を実施した。

	実施回数	保育児数	援助会員数
すこやか講座	8回	124人	79人
子育て支援講座	3	51	34
向日市まつり	2		
合計	13	175	113

(7) 事業紹介及び依頼会員の募集

アドバイザーが各事業に出向き、ファミリーサポートセンター事業の紹介と依頼会員の募集を行った。

(単位：回)

事業名	実施回数
地域交流	26
ぷちびよ・びよびよルーム	15
乳児前期健診	12
ちょこっと列車体験会	4
合計	57

3 児童虐待防止ネットワーク事業

児童虐待の防止と早期発見を目指し、ネットワーク協議会開催をはじめ、情報交換等を各関係機関と行い、連携を密にした。

(1) 「向日市要保護児童対策地域ネットワーク協議会」 (単位：件、人)

	開催日	検討ケース	
		世帯件数	児童数
代表者会議	7月6日		
	2月8日		
実務者会議	4月25日	24	47
	6月27日	25	52
	8月22日	29	59
	10月24日	37	73
	12月26日	44	83
	2月27日	44	83

個別ケース検討会議	4月23日	1	1
	5月2日	1	1
	5月17日	2	2
	6月 8日	1	1
	7月13日	1	1
	8月27日	2	3
	8月30日	1	1
	9月24日	1	2
	9月25日	1	2
	10月2日	1	2
	10月4日	1	1
	10月19日	1	2
	11月 6日	1	3
	11月 8日	1	1
	11月19日	1	2
	11月28日	1	1
	11月29日	1	2
	12月14日	1	1
	1月16日	1	3
	1月21日	1	1
	1月22日	1	2
	2月 6日	1	2
	2月18日	1	2
	3月 7日	1	2
	3月11日	1	1
	3月12日	1	2
	3月13日	1	2
	3月18日	1	1
	3月19日	2	3
	予防ケース検討会議	5月21日	10
7月23日		14	18
9月25日		16	21
11月19日		13	18
1月22日		13	18
3月18日		13	18

(2) 虐待予防、虐待対応に関する研修会の開催

日 時 平成24年 6月26日（火）午後 1時30分～ 3時30分
 場 所 向日市保健センター
 参加者 関係機関 市職員 59人
 講 師 臨床心理士 白山 真知子さん
 テーマ 「母の精神疾患が子どもの心に及ぼす影響と予後」

④ 新保育所建設事業費（子育て支援課）

待機児童を解消し、多様な保育サービスの拡充を図りながら、安心・安全な保育環境を整備するため、新設民間保育所（レイモンド向日保育園）の施設整備に要する費用の一部について、国の子育て支援対策臨時特例交付金（安心こども基金）により補助を行った。

（内訳）国負担額 141,990千円 市負担額 17,748千円

3 民生費 2 児童福祉費 5 委託児童運営費

① 民間保育所運営補助事業費（子育て支援課）

1 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢） （単位：人）

区分 保育所	開所年度	定員	3歳未満児	3歳以上児	延べ人員 合計
			延べ人員	延べ人員	
あひるが丘保育園	昭和42年度	120	667	873	1,540
さくらキッズ保育園	平成18年度	20	249	0	249
アスク向日保育園	平成19年度	110	617	1,013	1,630
合計		250	1,533	1,886	3,419

2 民間保育所運営経費 （単位：円、人）

区分	年度	平成24年度	参 考	
			平成23年度	平成22年度
保育所数・定員		3か所・250人	3か所・250人	3か所・250人
A 運営費総額		311,838,079	320,792,050	318,995,880
委託料		253,076,710	258,679,050	261,141,880
負担金補助及び交付金		58,761,369	62,113,000	57,854,000
B 国の徴収金（国保育料）		107,332,170	106,420,050	101,371,940
C 国庫負担額 1/2		73,096,755	77,036,600	80,059,245
D 府費負担額 1/4		36,548,377	38,518,300	40,029,622
E 国・府補助金等		18,499,347	19,661,523	19,726,022
F 市の保育料		80,362,000	79,380,800	76,878,150
G 保育料軽減額 B-F		26,970,170	27,039,250	24,493,790
H 延べ入所児童数		3,419	3,420	3,507
入当 所た 児り 一年 人額	運営経費 A/H*12	1,094,489	1,125,586	1,091,517
	市保育料 F/H*12	282,054	278,529	263,056

3 合同保育の実施

市立第3保育所閉園ならびにレイモンド向日保育園の開園に伴い、第3保育所からレイモンド向日保育園に進級される子どもや保護者の方の不安解消のため、（福）檸檬会に対して業務委託により、第3保育所において合同保育を行った。

期 間：平成25年1月8日から3月15日まで

委託金額：888,940円

3 民生費 3 生活保護費 1 生活保護総務費

② 法施行事務費（地域福祉課）

生活保護事務の施行に伴う調査（3,153件）、訪問（1,509回）、レセプト点検（10,166件）及び面接相談（延べ309人）を行った。

3 民生費 3 生活保護費 2 扶助費

① 生活保護費（地域福祉課）

1 被保護世帯数、人員及び扶助額

世帯数	人員	保護率	扶助費 (医療扶助を除く。)	医療扶助費	扶助費合計
383世帯	572人	10.7%	488,454,805円	432,049,848円	920,504,653円

※ %とは、1,000に対する比率

2 扶助費（医療扶助を除く。）の内訳

(単位：円)

生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	合計
299,496,377	156,840,381	6,606,628	19,275,378	0	4,137,492	2,098,549	0	488,454,805

3 開始事由の内訳（62件）

手持現金の減少	傷病・障がい	転入	その他
29件 (46.8%)	15件 (24.2%)	9件 (14.5%)	9件 (14.5%)

※ 福祉行政報告例による。

4 廃止事由の内訳（42件）

転出	死亡・失踪	給与等の収入増	その他
14件 (33.3%)	11件 (26.2%)	8件 (19.1%)	9件 (21.4%)

※ 福祉行政報告例による。

3 民生費 4 災害救助費 1 災害救助費

① 災害救助費（地域福祉課）

向日市災害見舞金等給付規則に基づき、災害見舞金を支給した。

件数 7件

災害発生日	災害の種類・程度・件数	給付額
平成24年4月10日	部分焼1件	0円
平成24年5月28日	部分焼1件	0
平成24年5月28日	部分焼1件	0
平成24年6月11日	全焼1件（事業用建物）	0
平成24年7月9日	部分焼1件	0
平成24年12月12日	全焼1件	530,000
平成24年12月20日	部分焼1件	0